



# しんじゅくニュース



発行 新宿区地域振興部多文化共生推進課 〒160-8484 東京都新宿区歌舞伎町1-4-1  
☎ 03-5273-3504 FAX 03-5273-3590

日本語・英語・中国語・韓国語  
で新宿区の情報を配信中!

Website <http://www.foreign.city.shinjuku.lg.jp/jp/>



## しやべれおんとは？

今回28回目を迎えた「しやべれおん」は、6月15日に開催されました。新宿区内に在住・在学・在勤の外国人の方が日本語で日頃から感じていることや将来の夢を発表するスピーチコンテストです。



アマルジャルガル ジャルガルマーさん

今回、見事優勝したのはモンゴル国籍のアマルジャルガル ジャルガルマーさんです。「私は逃げない」のタイトルで「環境汚染」や「バイオテクノロジー」などについて、自分がどう取り組んでいくのか熱い思いを流暢な日本語で語りました。そんな彼女に日本語の勉強方法などを聞きました。

Q どのように日本語を勉強しましたか？

A 教科書の予習をするようにしていました。それと1年前からNHKのラジオニュースを聞いています。

Q 日本人の友達はいますか？

A 競技カタルのサークルに入っています。みんなカタルが好きなので、すごく仲良くなれたり、友達になれたりしています。

Q 楽しい日本語学習のコツはありますか？  
日本語学習者の人たちへのアドバイス

A 自分の周りの日本人へ話しかけることが大事です。でも、日本人はシャイなので自ら話しかけてくれないのが問題だと聞きます。私が気づいたのは、年齢が近い人や同じ興味を持つ人など似ている部分を見つけて話しかけることです。例えば私はあいみよんさんが好きです。そういったことをきっかけに日本人へ話しかけることで、話す力も語彙もどんどん増えます。



アマルジャルガル ジャルガルマーさんありがとうございました。

◀入賞者のスピーチはこちら (<https://www.regasu-shinjuku.or.jp/?p=12104>) で見るすることができます。

日本語スピーチコンテスト「しやべれおん」は、引き続き2020年も開催予定です。皆さまの参加をお待ちしています。

## しんじゅく 新宿 2020 サポーター 大募集

新宿区独自のボランティア制度です。東京2020大会の気運を高めるために開催するイベントの運営補助で活動します。

<p><b>対象</b> 次の全てに該当する方</p> <p>区内在住・在勤・在学または区内で活動する団体に所属している / 中学生以上 (19歳までは保護者の同意が必要) / 日本語で簡単な会話ができる</p> <p><b>活動内容例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東京五輪首脳講習会の手伝い</li> <li>12月1日開催のオリンピック・パラリンピック250日前イベント手伝い</li> </ul>	<p><b>ボランティア制度についての問合せ</b></p> <p>東京オリンピック・パラリンピック開催等担当課 新宿区役所第1分庁舎7階 ☎ 03-5273-4220 FAX 03-5273-3931</p> <p><b>登録受付事務局</b></p> <p>新宿未来創造財団地域交流課 所定の申込書を郵送・ファックス・電子メールで新宿未来創造財団地域交流課へ。 ※申込書は東京オリンピック・パラリンピック開催等担当課・特別出張所等で配布しているほか、同財団ホームページから取り出せます。</p>
--	---

新宿未来創造財団地域交流課  
〒169-0072 大久保3-1-2  
新宿コスミックセンター内  
☎ 03-3232-5121  
FAX 03-3209-1833

[URL] <https://www.regasu-shinjuku.or.jp>  
[メールアドレス] [shinjukusapo@regasu-shinjuku.or.jp](mailto:shinjukusapo@regasu-shinjuku.or.jp)

# インフルエンザ予防接種を実施します

(2019年10月1日～2020年1月31日)

インフルエンザの予防接種を受けると、感染の予防や症状を軽くする効果があります。区から送られた予防票を持って、区が指定する医療機関で接種してください。予防票がないときは、保健予防課に問い合わせてください。また、家に届いた資料を理解できないときは、外国人相談窓口（本庁舎1階）に来てください。

	子どもインフルエンザ	一般インフルエンザ	高齢者インフルエンザ
対象	区内在住で2019年10月1日現在、1歳～12歳の人 ※生後6か月～11か月で接種を希望する人は問い合わせてください。	区内在住で2019年10月1日現在、13歳～64歳で生活保護受給世帯等の人で ※事前に申込みが必要です。	区内在住で接種をする日に、①65歳以上、②60歳～64歳で、心臓・腎臓・呼吸器・免疫機能に重度の障害（身体障害者手帳1級程度）がある人
接種回数	2回	1回	1回
自己負担金額	1回1,700円 ※生活保護受給世帯等の人は無料です。	無料	2,500円 ※75歳以上と、生活保護受給世帯等の人は無料です。

【問合せ】保健予防課予防係（第二庁舎分館1階） ☎ 03-5273-3859 ※日本語対応です。

## しんじゅく多文化共生プラザ 外国人相談コーナー



プラザの場所・地図、開館時間、休館日、問い合わせ先はこちら

### 中国語（火・木曜日）

電話で長時間の相談を受けることもあります。じっくり時間をかけて話を聞いています。



### ミャンマー語（木曜日）

健康保険、学校関係の相談が多いですね。困っているときは、手伝うので来てください。



●対応日・言語 10:00～17:00(12:00～13:00を除く)

月	火	水	木	金
韓国語 (午後のみ)	中国語 タイ語 ネパール語	英語 ※水(第2・第4)を除く	中国語 ミャンマー語	韓国語 英語 (第3金曜のみ)

※相談内容の秘密は守ります。安心してご利用ください。 ※来所だけでなく、電話相談も可能です。  
※相談例：進学、子どもの教育、健康保険、税金など

暮らしのこま「困った!」「どうして?」を解決!!

Vol.1 ごみの分別

日常生活の中で困ったことや疑問に思ったことはありませんか？  
このコーナーでは毎回テーマを決めて「困った!」「どうして?」を解決します。  
第1回はごみの分別編です。

資源ごみ (古紙、びん、缶など)	
燃やすごみ(生ごみ、プラスチック製品など)	
金属・陶器・ガラスごみ(小型家電製品、食器など)	

詳しい分別方法はこちら(ごみ・資源の分け方・出し案内を日本語・英語・中国語・韓国語・タガログ語・タイ語・ベトナム語・ネパール語・ミャンマー語・フランス語・アラビア語で見ることができます)。



[https://www.city.shinjuku.lg.jp/seikatsu/file09\\_02\\_00001.html](https://www.city.shinjuku.lg.jp/seikatsu/file09_02_00001.html)

### 分別の際の注意点

● びんや缶は、食べ物や飲み物などの中身が残ったままで出すとリサイクルできません。水ですすぐなどして汚れをとってから出してください。

● 汚れがひどい古紙・容器包装プラスチックは燃やすごみに出してください。

余分な食料や物を買わないようにして、ごみの量を減らすことも大切です!

回収されません!!

生ごみ、プラスチック製品

分別せずに一つの袋に入れて捨てると、回収されません!!

分別するとそれぞれ新しいものに生まれ変わります。

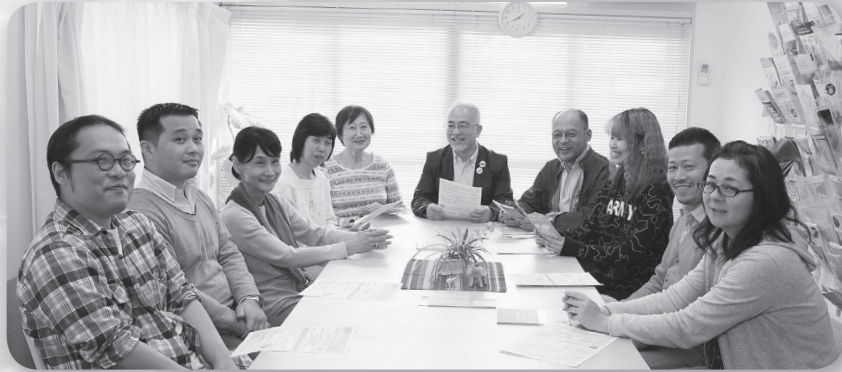




ほうじん とうきょう  
NPO 法人 ぶれいす東京

# HIV と向き合い、共に生きる社会をめざして

最近では注目されることも減った HIV。医療の進歩によりエイズ発症を防ぐことができるようになったにもかかわらず、根強い偏見や無関心が治療・早期発見の妨げになっています。HIV で悩む人々を支援する「NPO 法人 ぶれいす東京」の生島嗣さんに、HIV との向き合い方についてお話をうかがいました。



事務局スタッフの皆さん

ぶれいす東京の活動の1つに電話や対面での相談サービスがあり、そこには国籍を問わずたくさんの人から相談が寄せられます。

「[HIV/エイズ=死]というイメージをいまだに多くの方が抱いているように感じます。しかし、これは大きな間違いです。エイズによる死亡率は劇的に減っており、非感染者と同じくらい長生きできる道が開かれています。外国籍の方からは、HIV 陽性者は国外退去命令を受けるのではないかと、ビザに悪影響があるのではないかとといった問い合わせもあります。もちろんそれらも間違いです。国外退去命令を受けることはありません。国籍を問わず平等な医療サービスを受けることができます」

治療技術は進歩しており、治療の早期開始が長寿で健康な生活を送るために重要だと生島さんは語ります。

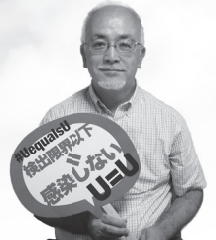
「HIV 感染に気がつき早い段階から治療を始めていけば、健康な人と変わらない生活が送れます。女性の

HIV 陽性者は元気な赤ちゃんを産むこともできます。問題なのは HIV 陽性と診断される人の約3割がエイズを発症していること。診断が遅れ、エイズを発症してしまうとさまざまな病気にかかり、死に至ることもあります」

保健所や検査機関では検査・相談を匿名で行っていますが、社会の偏見や差別を恐れ、検査への足が遠のき、体の調子が悪くなるまで気がつかない、あるいは放っておくというケースが後を絶ちません。

「病気と向き合うのは怖いけど、勇気を出して向き合ってみてください。検査を受けないと進歩した治療を受けることはできません。検査を受けることが病気と向き合う第一歩になります」と生島さん。

HIV/エイズとともに生きる人たちが、ありのままに生きられる社会をめざして活動するぶれいす東京。今後の活動に注目です。



代表 生島 嗣さん

1958年神奈川県生まれ。1994年、ぶれいす東京の立ち上げに参加。2012年に代表に就任。HIV 陽性者と周囲の人々への支援を続ける。



NPO 法人  
ぶれいす東京  
<https://ptokyo.org>

HIV とエイズ エイズは HIV と呼ばれるウイルスに感染することによって起こる病気です。

## HIV の検査や相談は **無料**・匿名で受けられます

新宿区保健所では HIV 検査や相談受付を無料・匿名で行っています。相談者や相談内容についての秘密は厳守され、検査結果は本人に直接お知らせします。不安に思っていることがあれば、まずは電話相談をご利用ください。

☎ 03-3369-7110

【対応言語】 英語・スペイン語・

ポルトガル語・タイ語

【受付日時】 毎週木曜日（祝休日除く）

13:00 ~ 17:00

※タイ語は月2回（HIV 検査日のみ実施）

【検査内容】 HIV・STI（梅毒・クラミジア・B型肝炎ウイルス）

【対応言語】 英語・スペイン語・ポルトガル語・タイ語

【実施日】 原則月2回木曜日

【受付時間】 13:30 ~ 15:00

（※先着25名）

【実施会場】 新宿区保健所健診会場

（新宿区にしんじゅく 新宿都税事務所 1階）

【問合せ】 保健予防課予防係 ☎ 03-5273-3859 ※日本語対応



詳しくはこちら  
[http://www.foreign-city.shinjuku.lg.jp/jp/kenko/kenko\\_10/](http://www.foreign-city.shinjuku.lg.jp/jp/kenko/kenko_10/)



# 新宿の魅力を さいはっけん 再発見

— 第8回 —

しんじゅくくりつ  
新宿区立



そうせきさんぼう きねんかん  
漱石山房記念館

ぶんがく ひっけん  
文学ファン必見のスポット

なつめ そうせき たな なるままでの 9 年間を すごした 「漱石山房」 の跡地に開  
館した記念館。書斎・客間・ベランダ式回廊などが再現されているほか、  
かん きねんかん しょうさい きかくま しきかいろう さいげん  
通常展やイベントでは漱石作品や文学世界の魅力を発信しています。



書斎を再現

※書斎の再現は神奈川近代文学館及び東北大学附属図書館の協力により実現しました。

CAFE SOSEKI

お飲み物やこだわりのスイーツ  
を用意しています。

なつめ そうせき  
夏目漱石

新宿区で生まれ育った明治・大正時代の文豪・夏目漱石は「吾輩は猫である」でデビュー。その後「坊っちゃん」「三四郎」「門」「こころ」など数々の名作を書き残しました。



がいにくごに じよば  
外国語で読みたい方へ

誰でも利用できる図書室では、外国語版の書籍を読むことができます。詳しくはこちら

[http://www.foreign.city.shinjuku.lg.jp/jp/goraku/goraku\\_70/](http://www.foreign.city.shinjuku.lg.jp/jp/goraku/goraku_70/)



おんせいガイド (無料)  
ご希望の方は受付までお知らせください。  
言語：日本語・英語・中国語・韓国語

**観覧料**  
(通常展) 一般 300 円、小学生・中学生 100 円 (特別展開催時は変更あり)  
※団体 20 名以上の場合、一般 150 円、小学生・中学生 50 円

**開館時間**  
10:00 ~ 18:00 (入館は 17:30 まで)

**休館日**  
①月曜日 (休日の場合は、直後の休日でない日) ②年末年始 (12月29日~1月3日) ③臨時休館日

**所在地** 新宿区早稲田南町7番地  
**アクセス** 東京メトロ東西線早稲田駅から徒歩 10 分  
都営大江戸線牛込柳町駅東口から徒歩 15 分  
都営バス (白61) 牛込保健センターから徒歩 2 分

**問合せ**  
☎ 03-3205-0209 ※日本語対応  
URL: <https://soseki-museum.jp/>



HPはこちら  
(日本語・英語)

しゅうへん  
周辺まち歩き MAP

漱石ゆかりのスポットを歩いてみませんか?

- 夏目漱石 誕生の地
- 夏目坂：漱石の父が命名した馬場下から南東へ上る坂
- 早稲田大学 (旧：東京専門学校)：1892 年から 1895 年まで講師をつとめる
- 穴八幡宮：漱石の虫封じに妻がお参りした神社
- 漱石山房記念館
- 神田川 (旧：江戸川)：「それから」に神田川沿いの光景が描かれています
- 英国から帰国後住んだ家
- 地藏坂 (旧：薬店)：落語好きの漱石がよく通った寄席があった



- 相馬屋：漱石が利用した文具店
- 神楽坂：「坊っちゃん」「それから」など多くの作品に書かれています
- 東京理科大学 (旧：東京物理学校)：「坊っちゃん」の主人公の母校

